

2016年
12月1日(木)

14:00 - 16:30 (開場 13:30)

近江町交流プラザ 研修室 1

(近江町いちば館 4 階)

河北潟における 協働の環境保全活動 を考える

本シンポジウムの目的

河北潟地域では様々な環境保全活動が行われています。また広く環境分野に関わる企業の経済活動があります。環境保全活動と企業の経済活動や技術力、社会貢献活動が結びつき、河北潟地域の環境保全が促進されることを目的に本シンポジウムを開催します。

市民、企業、行政が連携することによる環境保全活動の可能性を探ります。

プログラム

13:30 開場

14:00 主催者挨拶

14:10 株式会社エオネックス

一般社団法人いしかわみらい共創会議

河北潟干拓土地改良区

明和工業株式会社

合同会社金沢市民発電所／NPO法人
市民環境プロジェクト

NPO法人河北潟湖沼研究所

15:50 企業、NPO、市民連携のための
ディスカッション

16:30 終了

参加費無料



シンポジウム 河北潟における協働の環境保全活動を考える

参加企業・団体（発表順）

株式会社エオネックス・一般社団法人いしかわみらい共創会議・河北潟干拓土地改良区・明和工業株式会社・合同会社金沢市民発電所／NPO 法人市民環境プロジェクト・NPO 法人河北潟湖沼研究所

河北潟周辺には広大な農地があり、湖には豊かな自然環境とそこに棲む生きものがあります。これらを保全しながら活用することで、農業、加工業、観光業等、地域が豊かになるための様々な可能性が生まれます。かつて汽水湖だったころのようにヤマトシジミ、ウナギなどが生息する河北潟が復活すれば、潟で漁が営まれて地域の食卓も豊かになります。清湖とよばれた河北潟のきれいな水と自然が流域に取り戻されれば、そこにはいろいろな地場産業の発展が想定できます。

反面、清湖を取り戻すためには想定される問題や乗り越えなければいけない課題もあり、行政による施策とともに、市民によるマンパワーや農家の取り組み、地元企業がもつ技術力やサービス力の発揮が求められます。そこで、企業、団体と NPO がそれぞれ活動を発表しあうことで、協働を推進し、地域の環境保全活動の活性化を目指すシンポジウムを企画しました。ご参加お待ちしております。

シンポジウム会場のご案内

会場：近江町交流プラザ研修室 1

（近江町いちば館 4 階）

住所：金沢市青草町 88

武蔵ヶ辻バス停前のエレベーター、またはいちば館広場横のエレベーター、階段よりお上がりください。いちば館駐車場から入ることができます。

＜電車の場合＞ 金沢駅東口より徒歩 10 分。

＜バスの場合＞ 武蔵ヶ辻バス停すぐ側。

＜お車の場合＞ 周辺有料駐車場をご利用ください。

* 近江町いちば館駐車場について

駐車料金 1 時間 100 円、1 時間 30 分まで 150 円、以降 30 分毎に 100 円加算。

* 会場内での食事は禁止されております。

* 開場は 13:30 です。



参加のお申込み

● 参加ご希望の方は下記事項をご記入の上、FAX または E-Mail でお申し込みください。

● 当日参加も可能ですが、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

参加申込書

ふりがな お名前	電話
ご所属	
E-Mail	
ご住所 〒	

＜参加申込・問合せ先＞ NPO 法人河北潟湖沼研究所

▶FAX：076-255-6941 ▶E-Mail：info@kahokugata.sakura.ne.jp